

【海外拠点】山口銀行釜山支店、山口銀行青島支店、山口銀行大連支店、山口銀行香港駐在員事務所

【現地駐在】TMB 銀行(タイ・バンコク)、日本政策金融公庫バンコク駐在員事務所(タイ・バンコク)

HD 銀行(ベトナム・ホーチミン)、弁護士法人ベトナム明倫国際法律事務所ホーチミンオフィス



【香港駐在員事務所】

香港の新型コロナウイルス対応について

1. はじめに

日本では 3 月下旬以降、各地で人出が増加したことや感染力の強い変異ウイルスの広がりから、新型コロナウイルスの感染者数が再び増加しています。

一方、香港では昨年 11 月下旬から始まった第 4 波が収束し、2 月以降の感染者数は抑えられています。2003 年に重症急性呼吸器症候群（SARS）が大流行した教訓もあり、徹底した感染対策を講じていることが奏功しているといえます。

今回は感染者数が抑えられている香港の新型コロナウイルスへの対応状況についてお伝えします。

2. 日本から香港への入境

前提条件として、現在は香港居民（香港 ID もしくは査証保有者）でなければ入境することができません。

香港との発着便は大幅に削減されており、現在のところ成田国際空港と関西国際空港の 2 カ所のみとなっています。

入境前の準備としては、まず香港での指定検疫ホテルの宿泊予約（香港到着日から 21 日以上）をしなければなりません。航空機の搭乗手続きの際に宿泊予約確認書（英語または中国語で記載）の提示が求められます。また、入境前の PCR 検査は不要ですが、その代わりに健康状態の申告が必要になります。健康申告はオンラインで行うことが推奨されており、氏名、性別、生年月日、パスポート番号、フライト番号、座席番号、健康状態、連絡先電話番号、宿泊ホテル名などを入力します。

香港国際空港に到着するとすぐに PCR 検査が行われます。空港内の臨時検体受付センターで入境手続き前に PCR 検査を受け、検査結果が判明するまでその場で待機します。以前は 12 時間以上要する場合もありましたが、最近は 4～5 時間程度ようです。PCR 検査以外に隔離期間中の連絡先電話番号の確認やリストバンドの装着、専用アプリ「Stay Home Safe(居安抗疫)」のダウンロードを行います。なお、リストバンドと専用アプリが連携し、常時位置情報が管理されます。

検査結果が陰性であれば、ようやく入境手続き、手荷物の受取りができ、その後政府が用意したバスでホテルへ移動し、21 日間の隔離生活がスタートします。



リストバンド（筆者撮影）



専用アプリ「Stay Home Safe (居安抗疫)」

3. ホテルでの隔離生活

隔離生活中は以下のことに注意しなければなりません。

- リストバンドは常時着けること（取り外しできません）
- 1日2回体温測定を行い、健康状態を記録すること（専用用紙に記録）
- 隔離期間中の12日目、19日目にホテルでPCR検査を受けること（防護服を着用したスタッフが検査を実施）
- 廊下やロビー等ホテル内を含め、部屋から外に出ることは禁止
- 特別な許可がある場合を除いて、ホテルの部屋に家族、友人を含めて来客を迎えることは禁止

違反した場合は、最高で罰金 25,000 香港ドル（約 35 万円）および禁固 6 ヶ月の罰則が課されます。

食事については、1日3食提供されます。ホテルスタッフが部屋の入口付近に置かれた椅子の上に食事の入った袋を届けてくれるケースが多いようです。

このように隔離生活は大変厳しく、孤独との戦いでもあり、経験された多くの日本人が、2週間は何とか乗り切れたが残り1週間が本当に辛かったと言われていました。



ホテル内廊下の様子（筆者撮影）

4. ワクチン接種状況

2月26日から医療従事者や60歳以上の高齢者を対象にワクチン接種を開始し、3月16日からは30歳以上、4月23日からは16歳以上に拡大したことで、接種対象者は650万人に増え、全人口の88%をカバーしています。

ワクチン接種は無料で、現在承認されているワクチン2種類から選択（一部例外あり）することができます。オンライン予約ができ、1回目、2回目を同時に申込みことが可能です。今のところ、空きがあればすぐに接種できるようです。



ワクチン接種会場（筆者撮影）

5. おわりに

香港では最近、「ワクチンバブル」、「トラベルバブル」という言葉をよく耳にします。これらは、ワクチン接種者については、段階的に規制を緩和していく戦略を意味し、今後活動範囲が広がる可能性があるため、接種を検討している人が増えています。副作用を懸念する声もありますが、香港内外で活動を行っていく上で避けて通れないという見解が多く、日本人駐在員の間でもワクチン接種者が増える見込みです。

日本では感染者数が増加し、また、ワクチン接種も世界に比べて進んでいないようです。香港での感染対策を日本で同じように実施することは難しいですが、感染者数を抑えられている事例として参考になれば幸いです。

（山口銀行香港駐在員事務所 山根 元博）

【参考文献】

- ・ 在香港日本国総領事館
「新型コロナウイルス感染症 Q&A」（2021年4月14日）
- ・ The Daily NNA 香港&華南版
「ワクチンの接種対象を拡大、30歳未満にも」（2021年4月16日）
「広東省との通常往来再開へ協議、政府」（2021年4月23日）
「シンガポールとの往来を再開」（2021年4月27日）
「飲食営業規制緩和で新モデル」（2021年4月28日）
「地元ツアー、今週末にも再開」（2021年4月29日）